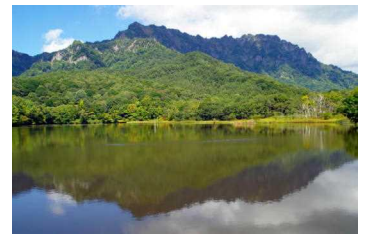


紅葉には早いけど？北信の名峰に登る  
火打山・妙高山

実施日 2014年9月21日(日)～23日(火・祝)  
天候 晴れ  
リーダー 涌井 良明  
参加者 涌井良明、山崎富美恵、石附智江、  
渋谷賢寿、渋谷京子、中村友子、  
伊藤久雄、宇野輝代、徳山敬子、  
濱田優美子 計10名  
費用 JR15,360円(東京起算)  
レンタカー4,760円 宿泊代(2泊)  
13,800円 合計33,920円  
タイム 9/21 長野駅(8:09～30レンタカー)戸  
隠中社P(9:20)鏡池(10:4  
0)奥社隋神門(11:30)奥  
社(11:50)中社(13:10昼  
食)黒姫スノーパーク(14:45～4  
0)休暇村妙高(16:15)泊  
9/22 休暇村(5:30)笹ヶ峰登山  
口P(6:15～55)黒沢(7:52～  
8:02)休1880m近(8:55～9:  
05)富士見平(9:40～50)高  
谷池ヒュッテ(10:40～11:30昼  
食)雷鳥平(10:35～40)火  
打山(13:20～31)高谷池ヒュ  
ッテ(15:00) 泊  
9/23 高谷池H(6:30)黒沢池ヒュッ  
テ(7:30～40)大倉乗越(8:0  
7～12)長助池分岐(8:55～9  
:05)妙高山北峰・南峰(10:  
35～11:35昼食)長助池分  
岐(12:32～40)大倉乗越(1  
3:25～35)黒沢池ヒュッテ(13:  
53～14:00)富士見平(14:4  
2～47)黒沢(15:44～52)笹  
ヶ峰登山口P(16:25～40レ  
ンタ)杉ノ原・苗名ノ湯(17  
:15～18:15)長野駅(19:25レ  
ンタ)返～20:27)

今年の宿泊山行で初めて3日間好天に恵まれて初日の戸隠パワースポットのウォーキングから、火打・妙高のと山歩きもタププリで充実した山行になった。  
9/21 予想気圧配置が変わり一転好天の予報の中青空の長野駅に下り立つ。2台のレンタカーに分乗して戸隠に向かう。当初は飯縄山登山を予定していたが、天気予報や1日目は軽めをとの声もあって、渡りに船となって、戸隠でのウォーキングとした。戸隠中社Pからまずは中社に参拝して、戸隠の森の遊歩道を歩くことにする。

中社から20分程で最初は小鳥ヶ池にでる。明るい池面に戸隠の峰を映し、西側へ北める。嬉し気分を林に。戸隠の左から池に映し各作業に思いこむ。鏡池を西から進む。森の中を歩くと真直ぐに伸



人の数も増えてく奥社前の茅葺の門をくぐると見事な杉の巨木が立ち並ぶ。昨今のパワースポットブームやY.Sのポスターなどの影響もあって一

気に観光地に踏み込んだ気分になる。奥社手前の坂を登り切ると参拝者が列をなす奥社(戸隠神社)だ。

戸隠山登山道はこの社務所下が入口だ、現在は蟻の戸渡りのナイフリッジは巻道を通れないので困難度は高い山になっている。

そろそろ腹の催促も始まったので中社へ戻る。なが～い参道を車道まで歩き、奥社P前から越水ヶ原方面の歩道を行く。午後の陽射しに戸隠山の見事な眺めを楽しみながら進み、車道になって中社Pに戻る。中社下で戸隠蕎麦にありついて次の観光？黒姫のコスモス園に向かう。



黒姫スキー場の下部が四季の花を楽しめるパークになり、秋の花はコスモス。その昔黒姫山から下山時にコスモスのイメージとはすっかり違っていたが、野尻湖など妙高へ。

9/22 今日の行程上7時半からの朝食では遅いので、朝食はキャンセルして5時

半に宿を後にする。45分程走り、4時に火打山に着き、昨日の登山口Pに着き、



45分程走り、4時に火打山に着き、昨日の登山口Pに着き、

爽やかな揺れている。木道は所々切れ、連続的に黒沢(橋)で、この先から

直ぐに急登と岩が現れるが少し登って十



やがて傾斜も緩くなって木道も復活して辺りには秋色も混じりようになり、富士見平岐



やがて左前方に端りな山容の連なる。これを望む様になる。これから登る火打山と更に影火打・焼山と続く山稜である。前方には三

ユッテも見られる様になり、山腹の道な高谷池ヒュッテに着く。火打山に向かう前に腹ごしらえと小屋のチェックインを済ませる。

11時半、火打山に向かう。木道で高谷池を回り込むように進み、僅か登って岩が点在するミナ



囲気のある台地を抜けると天狗の庭に出る。

広がる湿原に池糖を配し、背景に火打山の山稜、そして既に始まった紅葉が秋の山を演出している。天上の天狗が遊ぶ庭と呼ぶに

いかも知れない。庭を抜けると急登になって、やがて右が切れ落ちた尾根道を行き、立ち塞がるピークを登ると雷鳥平になり、その先か

火打山本峰の登り階段が、さざめき多い。登り切った火打山頂、火打山を10人程先客もいるが、我々の到着を待っていてたかよしの刃り、ガスの包む様になつて残念だった。望がなくなったのはちょっと



まあ山頂に立ったことでよしとしよう。往路を戻りつつ、気分の良い天狗原などをのんびりして高谷池ヒュッテに往路を戻って今日の歩きも終了。秋の斜光の中小屋前です。



夕刻以降もすっきりと晴れ渡り、見えたり、食星り、定上り、見出し

で過ぎたのも晴天なればこそ今日の天気感謝である。明日も好天が期待出来そう。ラッキー！

9/23 山小屋としては遅めの6時に朝食、メニューは朝から中華丼だったが食べやすく美味しかった。

6時半に今日の長い行程が始まった。小屋から直ぐに火打、妙高の分岐で今日は右に妙高方面、黒沢池ヒュッテに向かう。道脇には薄っすらと霜が降りている。今朝は放射冷却もあって冷え込みもあつたようである。緩い登りで振り返る回数も多くな

しま。左(北側)が切れた道になつて高田方面だろうか？朝もやの中に広がった感じの。これもイイ眺め。それ程登った感じと、眼下に黒沢の湿原とドーム屋根が目立つ。黒沢池ヒュッテが見える。下り着いてここから妙高山を往復することになる。まず外輪山の大倉乗越へ登って行く、噴火によって作られた山で大小の岩が目



乗と本あしのか壁  
倉く高のろこの内  
大着妙感下この  
。りらに見。山  
く登か存でる輪  
つに面が姿い外下  
に越正峰るてらを



折角登った高度を失うのが惜しい。直所ト行せて。ケ、て見せて。今日北400と沢登に木木はつ  
ぐにローラバース。左下でいらる。トラス池分岐のこのイ峰に状かなうなる縫うに急う  
このイ峰に状かなうなる縫うに急う



々が増えらる。黄葉が少みられるるく道  
が変わらる。黄葉が少みられるるく道

る岩場もあるが徐々に頭上も明るく三角点の  
る岩場もあるが徐々に頭上も明るく三角点の

日本岩と命名された大岩などもあるが、最高  
日本岩と命名された大岩などもあるが、最高

連なる北アルプスの眺望だろ雪岳から乗鞍岳までほぼ全山が  
連なる北アルプスの眺望だろ雪岳から乗鞍岳までほぼ全山が



候やパーティなどその他諸々に感謝した  
候やパーティなどその他諸々に感謝した

山頂でゆったりとした時間を過ごして  
山頂でゆったりとした時間を過ごして

長助池分岐迄は急登だったので、帰りは急下降だが、登頂後の下りは気分も良  
長助池分岐迄は急登だったので、帰りは急下降だが、登頂後の下りは気分も良

大倉乗越で小屋から同じ行程のオヤジ二人組とエールを交わしたりして、黒沢ヒュッテに下る。下山の時間も気になり始めたのでややピッチを上げて歩く。



黒沢ヒュッテで小休止、さて笹ヶ峰へは？ウッ！まだ大分かかりそう、急がねばオフロに入れな～い。

富士見平に向けて下山路を、の筈だったが小さい登りや緩い登りもあるい道でピッチを上げることが出来ないよ。



それでも黒沢池付近の庭園急ぎはあれも解放山は、過ぎる路通でしい所も溢れいでしま惜しめる。それ

今日の天気なればこそであろう。

庭園から小沢を渡り短い登りが終わると、昨日分岐した富士見平に戻り着いた。心なしか辺りの色付きが増した様に感じたのは、午後の陽ざしが強かったためだろうか？

昨日の登りを登山口に向け下るが十二曲りまでは岩も多く慎重に歩かざるを得ないのでそれ急げない。



終始楽しませてくれた北アもシルエットになり始めてきた。十二曲りからは比較的歩き易い下りとなり、黒沢で顔を洗って木道歩きとなって笹ヶ峰登山口Pのゲートをくぐる。ほぼ地図のタイム通りであった。

そして、遅くなってもおふろ一・おんせんの声に押されて、杉ノ原の苗名の湯で汗を流してから、長野駅へクルマ走らせた。

今年の山行で一番？の好天に当り山も歩きも観光ウォークも十分に楽しめたものとなった。これも日頃のメンバーの心掛けに山を司る神々のプレゼントだと思っ感謝したい。アリガトー！

(記&写真・涌井 良明)  
(写真提供・伊藤 久雄)